氏名	鈴木幸子	部署	保健医療福祉学研究科	職名	教授			
研究分野	母性看護学·助産学							
学位	博士(看護学)							
学歴	1981年千葉大学看護学部看護学科卒、1998年千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程修了							
経歴	1981年東京都立築地産院助産師、2000年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教授、2005年同教授							
所属学会(役職)	日本母性看護学会理事、日本母性衛生学会理事、日本思春期学会理事、日本看護学教育学会評議員							

【2016年度実績】

[20]	【2016年度実績】							
1. 研究業績								
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了 ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は〇印)	発行・発表年月			
(1))著作							
1	該当なし							
2								
3								
(2)	:)論文							
	該当なし							
2								
3								
(3)	(3)学会発表							
1	保健医療福祉系大学生における、バランスランチ昼食による食・栄養摂取状況の 変化	共著	第35回日本思春期学 会、東京	○坂本めぐみ、鈴木 幸子、兼宗美幸	2016.8			
2	効果	共著	第35回日本思春期学 会、東京	○兼宗美幸、鈴木幸 子、坂本めぐみ	2016.8			
3	ハイリスク妊産婦における他機関との連携の際に埼玉県の病院勤務助産師が体験する困難	共著	第57回日本母性衛生学 会	〇三浦真依、鈴木幸 子	2016.10			
4	胎児心拍陣痛再生装置と模擬産婦を導 入した分娩介助演習の効果	共著	第57回日本母性衛生学 会	〇岡津愛子、鈴木幸子 石井 邦子, 大井けい子, 山本 英子, 森 美紀, 林 ひろみ, 北川 良子	2016.10			
5	模擬産婦を体験した助産師の評価	共著	第57回日本母性衛生学 会	〇山本英子、鈴木幸子 石井 邦子, 大井 けい子, 森 美紀, 林 ひろみ, 北川 良子、 岡津愛子	2016.10			
6	分娩介助演習における模擬産婦の演技と フィードバックに関する評価	共著	第58回日本母性衛生学 会	〇鈴木幸子 石井 邦 子, 大井 けい子, 森 美紀, 林 ひろみ, 北 川 良子、山本英子、 岡津愛子	2016.10			
	その他							
1	該当なし							
2								
3								
2. 克	2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間			
1	1 文部科学省·日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究 C)		効果的な分娩介助実習のための模擬産婦の フィードバックに関する能力開発と評価		2016.4~2019.3			
2								
3								

3. ‡	教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)			
(1)	講義					
1	母性看護学I	2016.10~2017.3	初年次学生に興味をもっ	てもらうために事例や記	果題を工夫した	
2	リプロダクティブヘルス論(博士前期)	2016.4~2016.10				
3	看護学演習(リプロダクティブヘルス)(博士	2016.10~2017.3				
4	次世代育成看護論(博士後期)	2016.4~2016.10				
(2)						
	該当なし					
2						
3						
(3)	実習					
1	I	2016.4~2016.10				
2	助産学実習Ⅱ	2016.10~2017.3				
3						
(4)		L	L			
	卒業研究		2名			
	博士前期(修士)		副指導1名			
3			-			
	L その他	l				
	該当なし					
2						
3						
	L 社会貢献活動					
	講演会、研修会等の講師					
(1 /	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ		開催年月	
1	保健講演会	埼玉県立越生高 校	思春期の性の健康		2016.12	
2	論文作成支援講座	日本看護協会	論文作成支援講座		2016.11	
3						
(2)	国、自治体、財団法人等における委員	等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称			任期	
1	草加市	健康づくり審議会			2015.4~2017.3	
2	公益社団法人ガールスカウト日本連盟評 議員	ガールスカウト日本連盟評議員会			2016.4~2018.3	
3						
	ジャーナリズムでの発言	L				
	メディア等の名称	内容			年月	
1	該当なし					
2						
3						
	」 学内運営(委員会委員)					
	学生支援センター長					
2						
3						
	L 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関す	·るもの)				
	受賞名		主催	受賞年月		
1	1 該当なし					
	- 「					
	特許名 特許番号 登録年月					
1	1 該当なし					
	- · - · · · · · · - · · · · · - · · · ·					
	該当なし					
	<u> </u>					